

令和元年度上半期基幹型及び在宅介護・地域包括支援センター業務報告

【包括的支援事業】

事業項目	事業内容	実施計画	「基幹型」「在支・包括」の業務分担	実施状況	備考
総合相談支援業務	初期段階での相談対応及び継続的・専門的な相談支援、その実施に当たって必要となるネットワークの構築【継続】	令和元年度継続	〈基幹型〉 主に、入院・入所等の方、関係課との連携対応が必要な場合の相談支援 〈在支・包括〉 主に、在宅の方の相談支援	・相談実績については、資料3-2の2～5ページを参照 ・温度計のある熱中症予防シートを高齢者に配布し、室内での熱中症の注意喚起をするとともに、熱中症予防行動の意識付けを図った。また、地域包括支援センター職員等の円滑な実態把握の手段として同シートを活用した。 〈配布方法〉①民生児童委員に依頼し、気になる高齢者への訪問時に配布、②老人クラブ会長に周知・配布するとともに、生活支援コーディネーターを通して老人クラブ会員世帯に配布、③基幹型地域包括支援センター及び在宅介護・地域包括支援センター職員による訪問時に配布 〈配布枚数〉計 2,488 枚	
	要介護認定の新規申請者の実態把握及び台帳作成【継続】	令和元年度継続	〈在支・包括〉 実態把握及び台帳作成		
	介護サービス未利用者の定期的な実態把握【継続】	令和元年度継続	〈在支・包括〉 介護サービス未利用者の生活実態を定期的に把握し、適切な介護予防事業等につなげる	資料3-4を参照	
権利擁護業務	介護サービス事業者及びケアマネジャーに対する虐待に関する研修の実施【継続】	年4回程度	〈基幹型〉 研修の方向性及び内容の検討、研修会の開催 〈在支・包括〉 基幹型と連携して研修内容を検討し、研修会を実施	〈日時〉令和元年 7 月 10 日(水)午後 6 時 30 分～午後 8 時 30 分 〈場所〉市役所 811 会議室 〈内容〉「高齢者虐待の基本的知識と対応を学ぶ」 〈講師〉在宅介護・地域包括支援センター基幹型社会福祉士連絡会メンバー 〈対象〉通所系サービス提供事業者及び訪問系サービス提供事業者 〈参加者数〉52 人	12 月 16 日に通所系、訪問系及び短期入所サービス提供事業者並びに在支・包括向け研修会を実施予定
	市民に対する虐待防止に関する普及啓発の実施【継続】	令和元年度継続	〈基幹型〉 普及啓発方法の検討 〈在支・包括〉 基幹型と連携して普及啓発を実施		

事業項目	事業内容	実施計画	「基幹型」「在支・包括」の業務分担	実施状況	備考
	高齢者及び障害者虐待防止連絡会議の実施【継続】	令和元年度継続 年2回	〈基幹型〉 ・障害者福祉課と共催で開催 ・関係各課や機関とともに、虐待防止の取組について検討 〈在支・包括〉 ネットワークを活用した個別支援	〈日時〉令和元年 7 月 10 日(水) 午前 10 時～正午 〈場所〉市役所 411 会議室 〈内容〉最近の高齢者虐待の傾向、統計、事例紹介 最近の障害者虐待の傾向、統計、障害者差別解消法に関する情報提供 〈参加者〉武蔵野警察署、武蔵野市福祉公社権利擁護センター、地域活動支援センター、自立支援協議会、基幹相談支援センター、在宅介護・地域包括支援センター、基幹型地域包括支援センター、庁内関係機関等 17 人	
	見守り・孤立防止ネットワークの強化(孤立防止に加え、消費者被害防止、防犯対策を目的とした庁内及び関係機関の連携強化)【継続】	令和元年度継続 連絡協議会の開催 年2回	〈基幹型〉 関係課と連携して開催 〈在支・包括〉 ネットワークを活用した個別支援	〈日時〉令和元年 7 月 23 日(火) 午前 10 時～11 時 30 分 〈場所〉市役所 802 会議室 〈内容〉関係機関からの通報への対応事例について、警察署の対応事例について、協力機関情報交換等 〈参加団体〉東京都住宅供給公社、独立行政法人都市再生機構、公益財団法人東京都宅地建物取引業協会武蔵野中央支部、多摩新聞販売同業組合武蔵野支部、東京ガス株式会社西部支店、東京電力パワーグリッド株式会社武蔵野支社、武蔵野市シルバー人材センター、日本郵便株式会社、水道部、武蔵野市居宅介護支援事業者連絡協議会、弁当宅配業者、ヤマト運輸株式会社、生活協同組合コープみらい、生活協同組合パルシステム東京、セブン-イレブン・ジャパン、イトーヨーカ堂、武蔵野市商店会連合会、第一生命株式会社、明治安田生命保険相互会社、東都生活協同組合、東京ハイヤー・タクシー協会武三支部、武蔵野警察署、武蔵野消防署、武蔵野市医師会、東京都武蔵野市歯科医師会、武蔵野市薬剤師会、武蔵野市柔道整復師会、武蔵野民生児童委員協議会、武蔵野市民社会福祉協議会、市内在宅介護支援・地域包括支援センター社会福祉士会	
	市民に対する見守り・孤立防止に関する普及啓発の実施【継続】	令和元年度継続	〈基幹型〉 普及啓発方法の検討 〈在支・包括〉 基幹型と連携して普及啓発を実施		
	エンディング(終活)支援事業【継続】	令和元年度継続	〈基幹型〉 普及啓発方法の検討 〈在支・包括〉 基幹型と連携して普及啓発を実施	・エンディング相談支援(平成 31 年 4 月 1 日から実施) ・エンディングノートの配布及び出前講座の実施(令和元年 7 月～10 月) 〈配布場所及び部数〉高齢者支援課、市内在宅介護・地域包括支援センター、武蔵野市福祉公社 2,410 部 〈出前講座実施回数〉24 回 〈参加者〉509 人 〈受講団体〉老人クラブ、コミュニティセンター、テンミリオンハウス、いきいきサロン、地域社会福祉協議会、地域住民有等	

事業項目	事業内容	実施計画	「基幹型」「在支・包括」の業務分担	実施状況	備考
介護予防ケアマネジメント業務	介護予防・日常生活支援総合事業における介護予防ケアマネジメントの実施【継続】	令和元年度継続	<p><基幹型></p> <ul style="list-style-type: none"> ・武蔵野市独自様式の評価 ・介護予防検討会議の実施(事業対象者～要支援1・2、個別地域ケア会議) ・サービス担当者会議への出席等によりケアの質の担保を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアプラン作成件数等については、資料3-2の9ページを参照 ・介護予防検討会議 <p><実施回数>25回(週1回) <実施件数>339件</p>	
包括的・継続的ケアマネジメント支援業務	主任ケアマネジャー研修の実施【継続】	令和元年度継続 年1回	<p><基幹型></p> <p>研修の企画・開催</p> <p><在支・包括></p> <p>基幹型と連携して研修を企画・開催</p>	<p><日時>令和元年5月13日(月)午後6時30分～8時30分</p> <p><場所>市役所 811 会議室</p> <p><内容>講義・演習「スーパーバイズの視点と実践を学ぶ」</p> <p><講師>日本ケアマネジメント学会認定ケアマネジャー 相田里香氏</p> <p><参加者>44人</p>	
地域ケア会議推進事業	ケアプラン指導研修の実施【継続】	令和元年度継続 年12回 [個別ケース検討件数:年130件]	<p><基幹型></p> <p>研修委員会の運営</p> <p><在支・包括></p> <p>委員として出席</p>	<p>ケアマネジャーから提出されたケアプランについて、ケアプラン指導研修委員会(基幹型地域包括支援センター、在宅介護・地域包括支援センターに所属する主任介護支援専門員等、武蔵野市住宅改修・福祉用具相談支援センター所属の専門職(作業療法士、理学療法士、コンチネンスアドバイザー)、基幹相談支援センター(障害者福祉課)、保険者で構成)が「ケアプランの質の向上」を目的とした評価会議を開催。会議後、担当ケアマネジャーに評価内容の伝達面接を実施</p> <p><評価会議実施>4月24日、5月29日、6月26日、7月24日、8月28日、9月25日(月1回)</p> <p><対象ケアプラン数>計53件</p>	
	地区別ケース検討会における事例検討の実施【継続】	令和元年度継続 年30回(センターごとに年5回) [個別ケース検討件数:年30件]	<p><基幹型></p> <p>地区別ケース検討会の開催支援</p> <p><在支・包括></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区別ケース検討会の開催 ・事例検討のスーパーバイズを居宅介護支援事業所と連携して実施 	<p>○ゆとりえ 4月18日、5月16日、6月20日、7月11日、9月19日</p> <p>○吉祥寺本町 4月17日、5月15日、6月19日、7月17日、9月18日</p> <p>○高齢者総合センター 4月19日、5月17日、6月21日、7月18日、9月20日</p> <p>○吉祥寺ナーシングホーム 4月11日、5月9日、6月13日、7月11日、9月12日</p> <p>○桜堤ケアハウス 4月16日、5月21日、7月16日、9月17日</p> <p>○武蔵野赤十字 4月18日、5月16日、6月20日、7月18日、8月22日、9月26日</p> <p><検討ケース数>計13件</p>	

事業項目	事業内容	実施計画	「基幹型」「在支・包括」の業務分担	実施状況	備考
	個別地域ケア会議の開催【継続】	令和元年度継続 年 18 回（センターごとに年 3 回） [個別ケース検討件数: 年 12 件]	〈基幹型〉 開催方法の検討・整理 〈在支・包括〉 会議開催	資料 3-3 を参照	
	エリア別地域ケア会議の開催【継続】	令和元年度継続 年 6 回（センターごとに年 1 回）	〈基幹型〉 開催支援 〈在支・包括〉 会議開催	資料 3-3 を参照	
	全市的地域ケア会議の開催【継続】	令和元年度継続 年 1 回	〈基幹型〉 会議内容について関係課と調整等 〈在支・包括〉 会議に出席	全市的地域ケア会議として武蔵野市在宅医療・介護連携推進協議会の多職種連携推進・研修部会を開催 〈日時〉令和元年 10 月 10 日（木）午後 7 時～9 時 〈場所〉市役所 811 会議室 〈内容〉講義・グループワーク「アドバンス・ケア・プランニング（ACP）」 〈参加者〉各事業所連絡会より推薦された者 計 76 人	
在宅医療・介護連携推進事業	「脳卒中地域連携パス」等多職種連携ツールの検証及び活用する方策の検討【継続】	令和元年度継続	〈基幹型〉 地域支援課と連携して方策を検討 〈在支・包括〉 基幹型と連携して方策を検討	脳卒中地域連携パスの活用実績 89 件（急性期病院から回復期病院への情報連携）	
	在宅医療介護連携支援室と協働した医療介護連携の取組推進【継続】	令和元年度継続	〈基幹型〉 在宅医療介護連携支援室と連携・調整し、相談に対応 〈在支・包括〉 医療介護連携に関する相談機能を強化	武蔵野市在宅医療介護連携支援室（平成 27 年 7 月に武蔵野市医師会内に開設）の活動実績 相談件数 103 件 〈相談内容〉在宅療養調整 36 件、入院入所調整 14 件、退院支援 3 件、転院支援 15 件、MCS に関する相談 10 件、その他 25 件 〈相談元〉ケアマネジャー 37 件、医療機関 28 件、基幹型及び在宅介護・地域包括支援センター 18 件、通所系 1 件、訪問看護 2 件、施設系 2 件、訪問介護 0 件、その他 15 件 〈訪問件数〉52 件 〈訪問先〉医療機関 23 件、居宅介護支援事業所 8 件、基幹型及び在宅介護・地域包括支援センター 8 件、通所系 1 件、入所系 0 件、他区市連携支援室 0 件、その他 12 件	
	入退院時支援・在宅医療介護連携の調整【継続】	令和元年度継続	〈基幹型〉 医師会、地域支援課、関係機関と連携・調整 〈在支・包括〉 連携・相談の強化	武蔵野市在宅医療・介護連携推進協議会の入退院時支援部会において、「入院時の情報連携シート」の拡大、退院時における情報連携の取組、身寄りのない方の入院時の対応について検討	

事業項目	事業内容	実施計画	「基幹型」「在支・包括」の業務分担	実施状況	備考
	摂食嚥下支援体制の整備【継続】	令和元年度継続	<p><基幹型></p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯科医師会、地域支援課、関係機関等と連携・調整 ・個別事例の支援。ケアマネジャーが担当している場合は、ケアマネジャー支援として摂食嚥下支援のカンファレンスに出席 	<p>在宅高齢者の摂食嚥下に関する課題解決に繋げることを目的に、デイサービスセンターを利用する在宅高齢者に対して摂食嚥下機能評価を実施し、ケアマネジャーに対して情報提供を実施</p> <p><実施場所>親の家、高齢者総合センター、まんてん吉祥寺</p> <p><利用者>13 人</p>	
生活支援体制整備事業	生活支援コーディネーターを中心とした地域の自主的な取組の支援【継続】	令和元年度継続 地域住民が自主的に運営する多様な通いの場(*)を支援 * テンミリオンハウス、いきいきサロン	<p><基幹型></p> <p>第2層の後方支援</p> <p><在支・包括></p> <p>「いきいきサロン」等の社会資源の立上げ支援、事業の継続・発展支援</p>	<p>通いの場(テンミリオンハウス、いきいきサロン、健康やわら体操、不老体操、地域健康クラブ)への参加者実人数(上半期)</p> <p>テンミリオンハウス 1,081 人(登録者数)、いきいきサロン 451 人(登録者数)、健康やわら体操 35 人、不老体操 449 人、地域健康クラブ 1,166 人 計 3,182 人</p>	
	生活支援サービス整備に関する定期的な情報共有や連携強化等のための協議体の運営【継続】	令和元年度継続 ・第1層(市全域レベル)の協議体として位置付けている地域包括ケア推進協議会の開催 ・第2層(日常生活圏域レベル)の協議体は既存の会議等を活用して開催	<p><基幹型></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活支援コーディネーター連携会議の開催 ・地域包括ケア推進協議会への報告 <p><在支・包括></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活支援コーディネーター連携会議に出席 ・各地域での協議への参加 	<p>第1層の協議体として第1回地域包括ケア推進協議会を 6 月 4 日(火)に開催</p>	
認知症総合支援事業	認知症コーディネーター(認知症地域支援推進員)の配置による認知症連携の強化【継続】	令和元年度継続	<p><基幹型></p> <ul style="list-style-type: none"> ・在支・包括の後方支援 ・武蔵野赤十字病院認知症疾患医療センターや武蔵野市医師会と連携した認知症初期集中支援チームの支援により、適切な医療・介護につなぐ。 <p><在支・包括></p> <p>認知症初期集中支援チーム等の仕組みを活用し、認知症の早期発見・早期対応に取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症コーディネーター(認知症地域支援推進員)を市内6か所の在宅介護・地域包括支援センターに配置 ・認知症アウトリーチチーム実績 該当ケースなし(医療機関への連絡調整、受診手配、かかりつけ医の紹介等を行うことで対応したため。) ・認知症初期集中支援チーム実績は、検討 11 件、うちチーム支援実施3件(全事例において、チーム支援検討会議にてチーム支援適応の有無を確認) <p><検討のみの内訳></p> <p>グループホーム入居1件、実態把握継続中4件、親族関与により問題解決したケース3件</p>	

事業項目	事業内容	実施計画	「基幹型」「在支・包括」の業務分担	実施状況	備考
				<ul style="list-style-type: none"> ・地域認知症講座「ききたいことをきいてみよう！認知症」（コミュニティセンター単位で、認知症専門医から認知症に関する知識や対応方法を学ぶ講座）を開催（2回開催済み。今年度中に 1 回開催予定） ・認知症サポーターステップアップ講座（連続講座）を開催し、意欲ある認知症サポーターが、地域で暮らす認知症の方とその家族を支えるために必要な具体的知識やスキルを習得し、自主的な地域支援活動に取り組むきっかけを作った（全5回を予定）。 	
	在宅医療・介護連携推進協議会認知症連携部会の運営【継続】	令和元年度継続 年3回程度	<p><基幹型> 会議開催 <在支・包括> 会議に参加</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・医師会、認知症疾患医療センター等の医療関係者と、居宅介護支援事業者、認知症対応型通所介護事業者等介護事業所関係者、在宅介護・地域包括支援センター職員、行政職員など計 19 人で構成 ・認知症高齢者支援のための在宅医療・介護連携体制の構築・推進に関する事項のうち、主として①認知症初期集中支援チームやもの忘れ相談シートの活用等、在宅医療・介護連携に関すること、②認知症高齢者の在宅生活支援のために必要なサービスや普及啓発に関することについて検討することを目的とし、年度内に3回の部会を開催 ・第1回部会を8月8日に開催。部会員 17 人出席。 ・部会主催の研修会を 10 月 16 日、同月 18 日に開催（内容は両日とも同じ。）。医療介護連携による認知症支援の具体例について、関係者によるパネルディスカッション形式で紹介し、2日間で68人が受講 	
	もの忘れ相談シートの活用促進【継続】	令和元年度継続	<p><基幹型> シートの活用・周知等 <在支・包括> 「認知症相談」や、認知症の症状で医療機関に受診するときに積極的に活用</p>	活用実績 18 件（令和元年度目標 59 件）	
	認知症相談事業の実施【継続】	令和元年度継続	<p><基幹型> ・相談会の開催 ・相談会から見える課題とその課題解決のための検討 <在支・包括> 相談に同席し、助言を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症予防財団職員による面談相談を毎月 3 回実施 ・9 月の「認知症を知る月間」で、医師会の医師（もの忘れ相談医）による休日相談会を実施したほか、認知症疾患医療センター（武蔵野赤十字病院）医師による相談会を実施 ・<相談件数>もの忘れ相談医 33 件、認知症疾患医療センター医師9件。もの忘れ相談医の相談には認知症コーディネーターが同席し、認知症疾患医療センター医師の相談には基幹型地域包括支援センター職員が同席し、相談内容に応じて介護サービスや市単独サービス等につなげた。 	
	認知症初期集中支援チームの運用【継続】	令和元年度継続	<p><基幹型> 認知症初期集中支援チームの評価</p>	（再掲）認知症初期集中支援チーム実績 検討 11 件、うちチーム支援実施 3 件	

事業項目	事業内容	実施計画	「基幹型」「在支・包括」の業務分担	実施状況	備考
			<在支・包括> 認知症初期集中支援チームの運用		
	認知症に関する普及・啓発【継続】	令和元年度継続	<基幹型> 普及啓発方法の検討 <在支・包括> 基幹型と連携して普及啓発を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・(再掲) 地域認知症講座「ききたいことをきいてみよう！認知症」を開催(2回開催済み。今年度中に1回開催予定) ・認知症サポーター養成講座を開催(21回) ・(再掲) 認知症サポーターステップアップ講座を開催(5回) 	

【指定介護予防支援事業】

事業項目	事業内容	実施計画	「基幹型」「在支・包括」の業務分担	実施状況	備考
指定介護 予防支援	介護予防給付の対象となる要支援者への介護予防サービス計画の作成及び関係機関との連絡調整等【継続】	令和元年度継続	<基幹型> 指定介護予防支援事業所として、契約、サービス担当者会議への出席、給付管理業務を実施 <在支・包括> 指定居宅介護支援事業所として受託	資料3-2の9ページを参照	

【一般介護予防事業】

事業項目	事業内容	実施計画	「基幹型」「在支・包括」の業務分担	実施状況	備考
一般介護 予防事業	介護予防普及啓発事業【継続】	令和元年度継続	<基幹型> 普及啓発方法の検討 <在支・包括> 基幹型と連携して普及・啓発を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・資料3-2の14ページを参照 ・介護予防普及啓発パンフレット「市民みんなで目指す「健康長寿のまち武蔵野」」の改訂版について、在宅介護・地域包括支援センター、コミュニティセンター、テニミリオンハウス、いきいきサロン、老人クラブ等で配布した。 <配布部数>20,143枚 	